

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-6-5

TEL 03-3201-0350 FAX 3201-0351

Eメール jrroukairou@yahoo.co.jp

2019年

3月2日

号外



JR東海労

<http://www.geocities.jp/jrtoukairou/>

J R 東 海 労 働 組 合

発行人 木下 和樹

編集人 高山 浩

J R 東 海 労 組 合 員 と し て 共 に 闘 う !

ユニオンと決別、水野 良則さん加入!



新幹線地本が 盛大に歓迎集会開催

新幹線メンテナンス東海(株)・東京トラベルサポート事業所に出向している水野良則さん(40歳)が3月1日、JR東海ユニオンと決別し、JR東海労に加入しました。
新幹線地本は同日、都内で盛大に歓迎集会を開催しました。集会と懇親会には、JR総連田城執行副委員長、淵上法対・調査部長が駆けつけ、静岡、名古屋、新幹線関西の各地本の組合員も参加し、共に喜びを分かち合いました。また、JR総連各単組から、激励のメッセージが寄せられました。

加入にあたって

水野 良則

私は以前、東海道新幹線の車掌長として乗務していました。ある日、同乗車掌が「乗客に対して舌を出す」という相手を見せました。列車の責任者として、私の行為を見てしまったため、列車の責任者として、その車掌を厳しく叱責しました。そのことを知った会社は、私を乗務から外して窓のない部屋に一日隔離し、さらには強制的に年休で休まされ、事実上の出勤停止扱いを受けました。挙げ句の果てに、私を車掌としては不適格と断じ、就業規則上の処分とは別に、懲罰的に清掃員としての出向を命じました。

私はこの理不尽な会社の対応から適応障害を発症し、病氣休職に追い込まれました。日勤教育中は、当時の所長から「もう食えんな、今後どうするのか決めろ」と退職勧奨のような発言や、業務とは全く関係のない私的なことへの立ち入りや批判を毎回受けました。私はこのような会社の理不尽な対応に納得がいかず、労基署や労働局、弁護士等外部機関に相談した結果、会社を提訴し現在まで争っています。

裁判では、時系列報告書を書いた日の出勤整理簿が管理職の手によって偽造されていたことも判明しました。一連の出来事についてはユニオンに相談しましたが、具体的な動きは全くありませんでした。提訴からまもなく2年になりますが、今度の3月1日には証人尋問が開催されるといわれています。

昨年12月、体調が良くなり病氣休職から復帰することができました。病氣休職期間中に出向は免ぜられていたのですが、復職先は清掃員職場ではなかったものの、再度同じ会社への出向でした。このときも私は「出向ではなく原職相当に復帰したい、出向させるには相応の理由が必要だし、教えてもらいたい」とユニオンに協力をお願いしました。残念ながら叶うことはありませんでした。

裁判や復職にあたっては、JR東海労に過去の判例の提供やアドバイスをもらい、対応してきました。この場をお借りして感謝申し上げます。

今後、働きやすい職場にするため、微力ではありますが頑張りますので、ご支援お願いします。

勇気ある水野さんに学ぼう！ 共に喜びの美酒を堪能！



多くの仲間の前で決意表明する水野さん



J R 東海労加入届の提出直後、組合事務所前で



組合員バッジの贈呈



J R 総連田城執行副委員長連帯挨拶



新幹線地本杉澤委員長主催者挨拶



新幹線関西地本からの檄



新幹線地本各分会からの檄



名古屋地本からの檄布



J R 東海労平採トリオ



水野さんを囲んで盛大に大懇親会



J R 総連各単組からの檄やメッセージ